

No.54

令和元年5月1日

★えんがる

議会だより

予算審査特別委員会一問一答

平成31年第2回定例会

ここが聞きたい！一般質問


委員会レポート

えんがる話

緊張と希望のふたつの顔で —白滝小学校入学式—

◆発行／北海道遠軽町議会

◆編集／広報特別委員会



オホーツクの 新たな玄関口へ

道の駅「遠軽 森のオホーツク」
オープンへ向けてラストスパート！



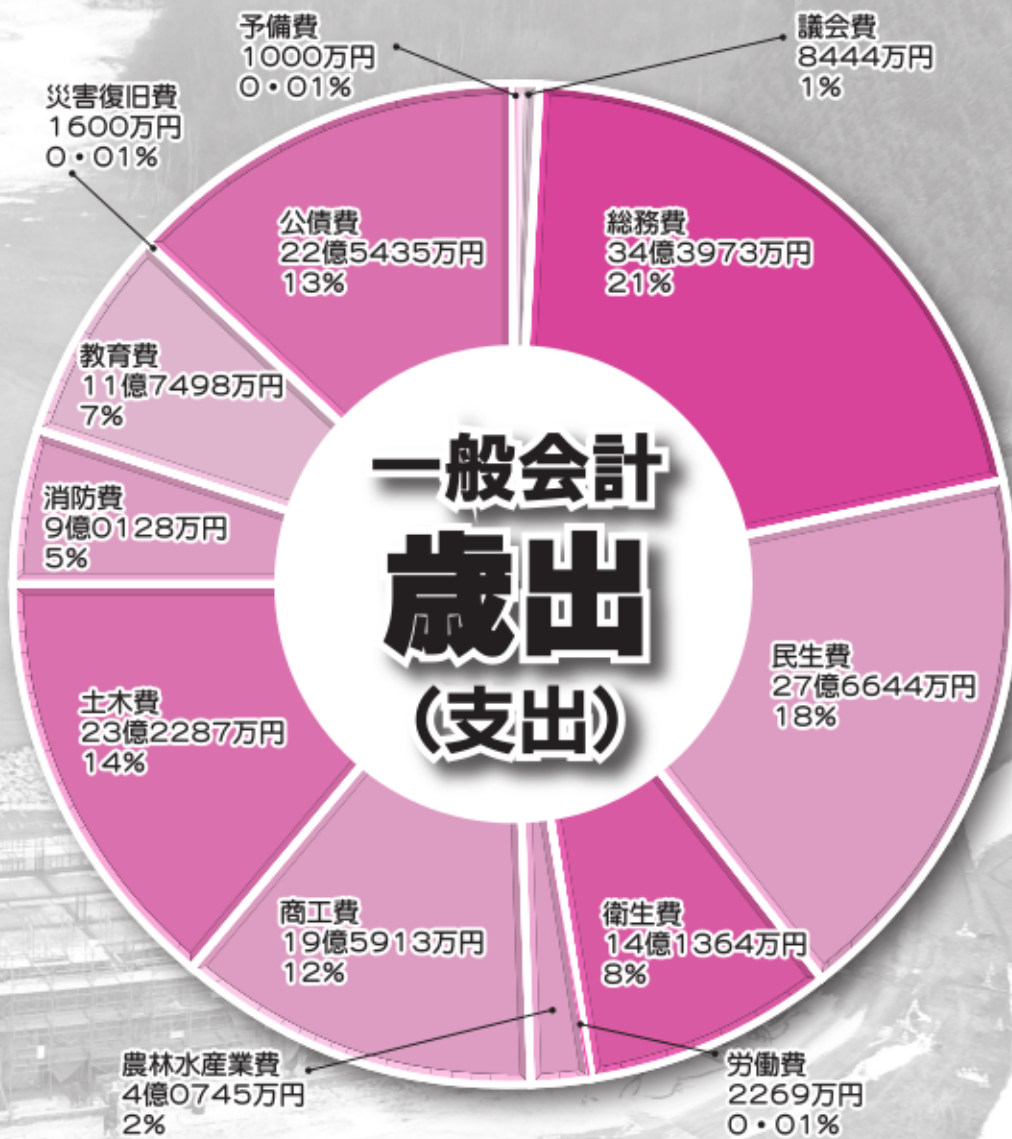
3月定例会は、3月7日から15日まで9日間の会期で開かれました。初日に町長は施政方針を表明し、総合計画の6つの基本方針に基づき主な施策を掲げました。

町長から提出のあった条例改正や補正予算など議案25件、議員提出議案2件を審議し、原案のとおり可決しました。

また、12月定例会で経済常任委員会に付託されていた「遠軽町営住宅合併処理浄化槽使用料徴収条例の制定について」は、原案のとおり可とする報告がありました。

平成31年度の一般会計及び特別会計などの7会計は、予算審査特別委員会を設置し（委員長 竹中裕志議員）、集中審議を行い、すべての予算を原案のとおり可決しました。

「オホーツク」15億499万円計上!!



3月7日から15日まで開催された第2回定例会期中には、予算審査特別委員会（竹中裕志委員長）が設置され、平成31年度遠軽町一般会計を含む7会計の予算について、3日間にわたり審査した結果、本会議において全会一致で可決しました。平成31年度の建設事業で大きなものは、今年オープンを控える、道の駅「遠軽森のオホーツク」

建設工事などの関連事業に約15億500万円を計上しているほか、（仮称）えんがる町民センターの整備に係る本体工事や外構整備工事に係る経費等が計上されていて、投資的経費は前年比約52%の増、一般会計総額では約13%の増となっています。（関連記事6～13ページ）

一般会計（歳出・歳入）

167億7300万円

【前年度対比 12.5%増】

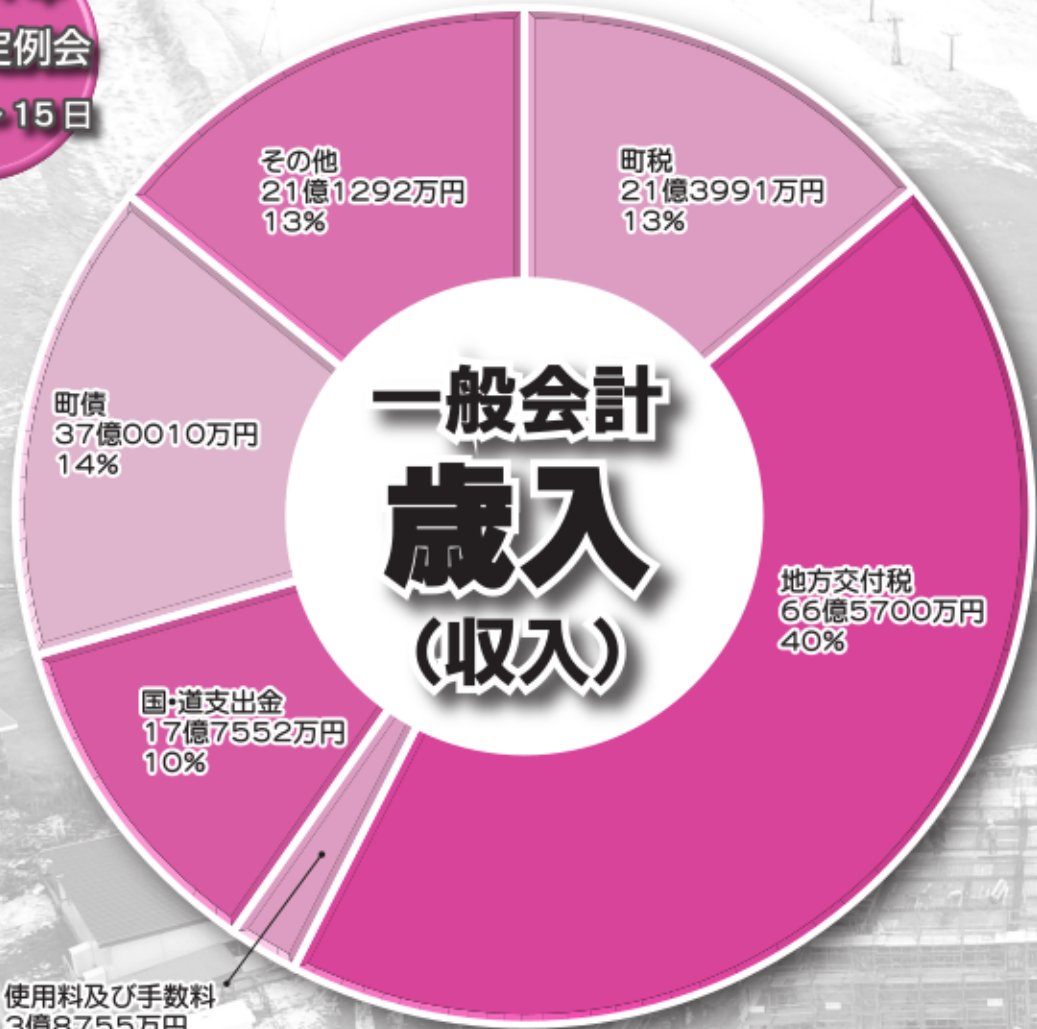
特別会計

国民健康保険事業	22億7168万円	【前年度対比 1.4%減】
後期高齢者医療	3億3077万円	【前年度対比 4.3%増】
介護保険事業	19億9477万円	【前年度対比 6.3%増】
個別排水処理事業	7623万円	【前年度対比26.3%減】

平成31年度一般会計予算 道の駅関連予算

「遠軽 森の

平成31年
第2回定例会
3月7日～15日



一般会計 歳入 (収入)

歳出

「一般会計」は、町の基本的な仕事をするための予算です。歳出について平成31年度は前年度と比較して約18億6千5百万円増加しており、主な要因は、遠軽道の駅建設工事や（仮称）えんがる町民センター建設工事といった投資的経費の増加ですが、その他の主なものとして、総合庁舎の大規模停電への対応のための自家発電設備に要する経費や合葬墓を建立する経費が計上されています。

歳入

歳入とは皆さんから納めていただいた町税や国や道から入ってくるお金であり、町の事業を実施するのに必要な財源です。

歳出と同じく前年度と比較して約18億6千5百万円増加しています。が、町債については、地方債計画により、今年度計画している投資的事業等の財源として、また交付税の財源不足分に対処する金額を見込み計上されています。

予算の使い道は？

総務部①



○(仮称) えんがる町民センター整備事業
8億3940万円

- ・本体工事
- ・外構整備工事
- ・管理業務委託

○まちなかイルミネーション整備事業
2454万円

- ・中通アーケード撤去
- ・ふれあいパークイルミネーション

今後の活動にも期待！
Yubetsu
Engaru
Saroma
プロジェクト

稲場仁子



企画費
企画一般経費
YESプロジェクト推進会議
今後の支援は

期間限定の事業となっているが、終了後の支援については、どう考えているのか？

企画課長

現在は、民間主体で取組を始めており、期間満了後も支援を続けていきたいと考えております。



必要な情報を速やかに

渡部正騎



文書費
広報事業
HPがリニューアルされることこの効果は

町の公式ホームページがリニューアルされることにより、期待される効果は。

企画課長

新たなシステムを導入することにより、外観、使いやすさ、管理コストの面で改善することができま。

また、常時暗号化も実施することで安全性が向上します。



人の生活と環境保全のバランスを考える

一宮龍彦

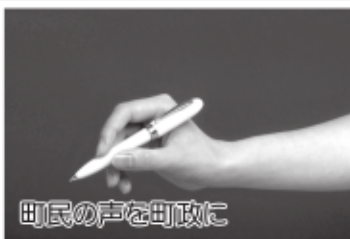


産費
財産管理一般経費
町民の財産である樹木伐採！

旧遠軽小学校校支障木等伐採業務委託料について、テレビの難視聴解決の為といえども、緑豊かな景観保全のために極力控えるべきではないか？

情報管財課長

立木の影響によるテレビの難視聴が発生しており、最小限の範囲の伐採とするものです。



町民の声を町政に

佐藤 登



企画費
行政評価事業
町民アンケートの結果利用は？

企画課長

今までに、町民アンケートの結果を踏まえて事業推進と予算編成に組み込まれた事業は何か。また、今年度の予算に反映されている事業は何か。

町民アンケートの結果については、事業評価の指標として今後の事業改善の方向性を決定するデータとして活用し、その結果をもとに適切に事業に反映されております。



定住に向けた協力体制を

黒坂貴行



企画費
移住定住促進事業
貸付条件の見直しについて

遠軽町内に就業することを貸付条件に加えたが、町内事業者との協力体制の考えは？

企画課長

町の商工会議所、商工会、農協などの団体に事業の周知をすることともに、協力依頼をしております。

新年度予算審議



総務部②

- 総合庁舎自家発電設備設置工事 2121万円
 - ・停電時にサーバーや窓口業務のパソコン等の電源を確保するため整備
- 防災行政無線移動系設備デジタル化整備工事 2億196万円
 - ・防災行政無線をデジタル化
- 遠軽高等学校通学者等助成 1686万円
 - ・遠軽地区以外から通学、下宿している生徒の保護者に対し助成



佐藤 昇



助け合う仕組みづくりを

一斉停電に備えて、企業、団体、個人が協力し、発電マップなどを作成し、地域で支えあう体制づくりはできないか。

危機対策室参事
必要がある事項については、関係公的機関、民間の機関等に連絡して対策を立てていきます。

災害対策事業
災害復旧費
一斉停電時など地域で助け合う仕組みづくりを



条件への柔軟な対応は

前島英樹



企画費

移住定住促進事業
お試し暮らし体験住宅の貸付
条件追加について

貸付条件が町内事業所に就業することが加えられたが、短期のアルバイトには対応できるのか？

企画課長
事業所の就業形態（正規雇用・非正規雇用）に関わらず、1か月単位最長6か月の範囲で貸付を行います。



いざという時のための備蓄を

山本 悟



消費費

防災対策事業
災害時おける避難所の備蓄品について

避難所における備蓄品として、何を備蓄する予定か、また想定避難者人数に間に合う個数は用意できるのか。

危機対策室参事
避難所での対応として、今年度、段ボールベッドを50個購入予定であり、その他は、毛布、断熱アルミマットで対応してまいります。



より良い住民サービスのために

今村則康



一般管理費

職員研修事業
職員資質向上の対策は

計画されている研修は認識している。他はどのような計画をしているか、その向上策は。

総務課長
住民サービス向上のため、基礎的・専門的研修のほか、ホテルでの接遇研修なども計画しています。



防災のために成果の活用を

一宮龍彦



債消防債

防災対策事業
防災行政無線・災害の備え

文科省の安全安心科学技術プロジェクトで遠軽町がモデル自治体として行ったデジタル無線の研究成果はどのように活かされているのか。

危機対策室参事
研究の成果報告書などを参考に、活用できることがあれば活用していきます。

町民の暮らしはようになる？

民生部①



- 高齢者のりもの乗車助成事業 803万円
・70歳以上のバス及びハイヤー利用料を助成
- ごみ処理施設整備事業 1億4029万円
・遠軽地区広域組合に旧清掃センター解体の負担金
- 合葬墓整備工事 1158万円
・個人でお墓を管理していくことが難しい人や、墓じまいをする方の増加を考慮し、合葬墓を建立
- 生活安全灯改修工事 1410万円
・遠軽地域14灯、生田原地域15灯



高齢化とともにニーズに合わせた対応を



早く予防するために

稲場仁子



予防費

予防接種事業
風疹の抗体検査・ワクチン接種

保健福祉課主幹
平成31年度の対象者全員に個別に通知する予定です。健康診査でも実施できるように準備を進めています。

風疹の抗体検査とワクチン接種に対する遠軽町の対応はどうなっているのか？



出産しやすい環境づくりを

秋元直樹



子育て
母健費

妊産婦検診事業
不妊治療にも交通費助成を

現在、町外の医療機関で出産せざるを得ない妊産婦を対象に、交通費を助成している。近年、不妊治療で町外の医療機関にもかかる方も増えていることから、助成を拡充する考えは？
保健福祉課長
町外の医療機関で不妊治療を行う方に対する交通費の助成につきまして、今後の検討課題とします。



高齢化社会での備えを

佐藤 登



高齢者
福祉費

緊急通報システム事業
80歳以上の世帯に緊急用電話を

保健福祉課長
全ての高齢者世帯に貸与することは出来ませんが、必要とされる方の実態に合わせて対応していきます。

現在は、70歳以上のひとりぐらしの高齢者に緊急通報用電話等を貸与しているが、老々介護時代に入った今日、今までの貸与者以外に、80歳以上すべての高齢者世帯に貸与すべきではないか。



健康増のための新たな取り組み

阿部君枝



衛生費
保健総務

保健衛生一般経費
えんがる健康マイレージ事業について

保健福祉課長
えんがる健康マイレージ事業報償費を計上した、具体的な取り組みは。町等が実施する生活習慣病予防などを目的とした健康づくり事業に参加した方にポイントを付与し、特典と交換するものです。

新年度予算審議



時代のニーズに
時代ニーズに




阿部君枝

環境衛生
墓地管理事業
合葬墓利用開始等の周知について


平成31年度内の建立による、合葬墓の利用開始時期・条件・料金等が決まり次第、広報等で周知すべきと思うが、適切な対応を。

住民生活課長

来年度4月供用開始に向けて条例・規則等を整備し、詳細が決まり次第広報等により周知を図りたい。



人材不足解消に向け



岩澤武征

福祉
社会福祉
介護人材育成事業
人材育成に支援を厚く


保健福祉課長

現在は介護職員初任者研修の受講に係る費用の一部を助成をしています。が、拡充を図るため検討を進めています。

福祉課長

現在人材育成のために初任者研修費の補助をしているが、人材不足解消のために奨学金など手厚い支援をすべきでは。

経済部①



○畜産担い手育成総合整備事業 2900万円

- ・白滝地域、丸瀬布地域、遠軽地域草地整備改良

○畜産関係団体助成事業 824万円

○停電対策用非常用電源確保事業補助金 438万円

- ・停電時の搾乳作業等のため、畜舎への分電盤33基の設置を行う。

○畑地帯総合整備事業 1127万円

- ・安国地区道営土地改良事業負担金ほか

○宮農飲雑用水整備事業 2000万円

- ・豊里地区実施設計業務委託
(工事は平成32～33年度)

○道の駅遠軽森のオホーツク整備事業 15億449万円

- ・指定管理料
- ・建設工事
- ・外構整備工事
- ・足湯施設整備工事
- ・遊具施設等整備工事
- ・スキー場ナイター設備整備工事
- ・スキー場人工降雪機設備等整備工事
- ・スキー場ゲレンデ拡幅整備工事

ほか



統一感のある施設を




今村則康

光費
観施設
道の駅遠軽森のオホーツク整備事業
露店スペースへの出店に基準は


露店スペースへの出店の建物・設備は出店者負担となっているが、基準に沿った統一性のとれた建物とするのか？

地域拠点施設準備室長

出店者と指定管理者などが協議し、道の駅と整合性のある建物になるようにします。



多くの人が利用しやすい施設へ



高橋義昭

光費
観施設
道の駅遠軽森のオホーツク整備事業
道の駅・スキー場について

①アクティビティの設置場所が道の駅施設より距離が離れているが再考の余地はないか。

②人工降雪機が新設されるが12月初旬オープンできるような体制になっているか。

地域拠点施設準備室長

①意見を踏まえ、関係団体等と協議してまいります。②実現できるように体制を整えています。

今後のまちづくりは？



経済部②

- 源泉施設整備事業 1958万円
・第2号源泉施設増設、送湯管布設等
- 商店街助成事業 1750万円
・店舗近代化助成金、商店街補助金ほか
- 街路新設改良事業 1802万円
・3・4・3役場通バリアフリー歩道整備工事
- 道路橋りょう維持事業 2億4266万円
・西町会館通第1号橋長寿命化工事(遠軽)
・神社通横新歩道橋長寿命化工事負担金(遠軽)
・西町第8号線歩道改修工事(丸瀬布)
・西区26線排水整備工事
- 除排雪事業 4億4821万円
- 除雪グレーダ購入事業 5537万円
・生田原地域除雪グレーダ購入
- 道路新設改良事業 3億4617万円
・岩見通道路改良舗装工事
・南町4丁目道路改良舗装工事
・南1丁目中通道路改良舗装工事
・東2線道路防雪工事(遠軽)
・旭川紋別自動車道遠軽IC補償工事負担金
・44号踏切工事負担金(遠軽)
・北支湧別川沿線整備工事
- 町営住宅建設事業 5億6916万円
・山の手団地公営住宅長寿命化改修工事
・日進団地公営住宅建設工事
・公営住宅昇降機改修工事(北2丁目・ふくろ)
・末広団地公営住宅長寿命化実施設計
・公営住宅解体工事

企業会計



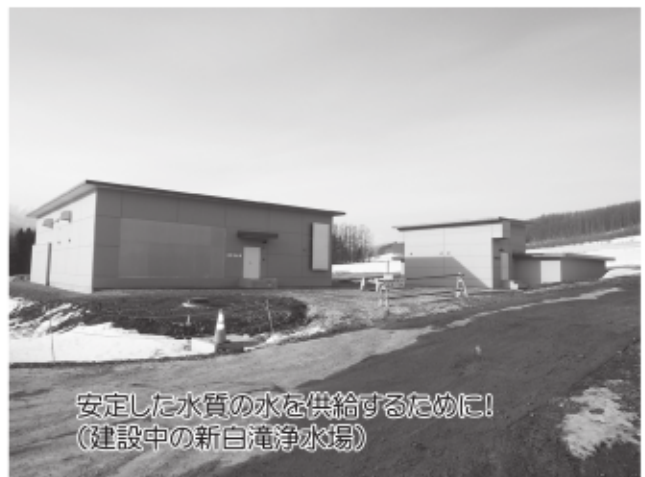
水道及び下水道事業

- 水道管布設工事 1億7160万円
- 清川浄水場原水調整池実施設計 3500万円
- 公共下水道工事 1億5300万円
- 遠軽下水処理センター設備更新事業 1億5400万円

安心・安全な
ライフラインを
守るために！



生田原地域の道路の除雪で長きに
渡り活躍しました！



安定した水質の水を供給するために！
(建設中の新白滝浄水場)

- 安国予備水源開発 2540万円
- 白滝浄水場建設工事 5億9700万円
- 南町ポンプ場建設工事 400万円

新年度予算審議 (つづき)



今後の地場農産物の奨励は？

山谷敬二



業費 農振

農産物栽培奨励事業 予算減額の原因は？

今年アスパラ用ハウス整備が終わり減額となっている。地場農産物奨励事業は大切だと思いがほかの理由は？

農政林務課長

アスパラ用ハウスの助成については、生産組織からの要望により予算計上しており、今後要望があれば検討してまいります。



誰もが楽しめるコースを

山本 悟




光費 観施設

道の駅遠軽森のオホーツク整備事業 スキー場滑走コースの変更は

ナイター設備が設置されても、初級者（初心者）の滑るコースがないので、初級者が滑れるコースの変更をできないか。

地域拠点施設準備室長

当分の間は、スキー場ユートピアコースの緩斜面を利用してもらいながら、利用状況を見てコースの変更を含め検討してまいります。



思い出に残る景色へ

一宮龍彦



農地費

多面的機能支払事業 農地の景観整備

町民はもとより旅行者にとってもその地域の景観は長く印象に残るもの。そのためにも予算を活用すべき。

農政林務課長

多面的機能交付金の事業内容については、活動組織での決定により進めているため、議会からのご意見として伝えてまいります。



多くの町民が施設を利用するために

佐藤 昇



通費 交対策

町営バス運行事業 丸瀬布線を道の駅経由に

道の駅の利用者を増やすという観点からも、町営バス丸瀬布線を道の駅経由とすべきと考えます。

建設課長

道の駅、(仮称)町民センターなども含め、路線の見直し等について、今後出来ることから検討してまいります。



新たな観光資源として

稲場仁子



光費 観施設

いこいの森管理事業 ディーゼル機関車の予算について

昨年購入したディーゼル機関車の動態保存に向けた予算は措置されているのか？

丸瀬布総合支所産業課長

新年度当初予算には計上しておりません。現在、復元内容やそれらに要する金額等を調査しているところです。



町民が利用しやすい環境へ

佐藤 登



路費 街事業

街路事業一般経費 駅前広場の再開発はどのようになるのか

3・4・2停車場通の駅前広場における都市計画道路は、道道、町民センターを含めてどのように改修する予定なのか。大きなガイドラインを示してほしい。

建設課長

現在、町内循環バス等の乗り入れ及びバリアフリー化について、北海道等関係機関と協議を進めているところです。

子どもの未来は？

教育部①



- 教職員用PC購入事業 1080万円
・ネットワークサーバー更新
- 児童・生徒用PC購入事業 1606万円
- 学校施設長寿命化計画策定業務委託 550万円
- 遠軽小学校トイレ改修工事 520万円
・屋体トイレ、職員トイレ、1階児童用トイレを洋式に改修

- 安国小学校トイレ等改修工事 580万円
・1階職員用トイレ、2階男女トイレを洋式に改修
- 南小学校煙突改修工事 3610万円
・アスベストが含有する煙突用断熱材を除去し、新しい断熱材に改修
- 東小学校給食室煙道改修工事 1760万円
・東小学校給食室のアスベスト含有断熱材使用煙突の断熱材を除去し改修



学校運営を考える

前島英樹



教育委員
会費

教育委員会一般経費
学校運営協議会の導入について

学校運営協議会設置の時期はいつ頃を考えているのか？
現在の学校評議員制度との違いは？

教育部総務課長

役割が限定的な学校評議員に対し、学校運営協議会は、地域が学校運営に参画する合議制の機関となり、32年度中に可能な学校から設置をしたいと考えています。



抜本的解決に向けて

今村則康



校
建設費

小・中学校建設事業
グラウンド整備の促進を

水はけの悪い小・中学校のグラウンドでは、屋外活動・行事に支障をきたしている。長年の手法を変えて改良整備工事を進めるべきではないか。

教育部総務課長

学校施設の改修も考慮しながら、各校の状況にあわせた最適な工法等を含めて検討してまいります。



郷土芸能を守っていく

山谷敬二



教育費
社会総務

郷土芸能保存事業
遠軽の郷土芸能支援について

郷土芸能活動団体の支援に予算額が増えているが、内容は？

社会教育課長

本年度、遠軽太鼓育成保存会の補助金増額によるものです。



安心して入学準備を

岩澤武征



育
費
教
振興

要保護・準要保護児童、生徒援助事業
入学準備金の早期支給

2020年度入学準備金の該当世帯へ通知と支給はいつ頃の予定なのか。

教育部総務課長

10月1日現在で調製する学齢簿を基準に通知し、12月までのなるべく早い時期に支給できるように準備を進めます。

新年度予算審議

教育部②



- 社会教育施設長寿命化計画策定業務委託 482万円
- 図書館システム機器等購入 325万円
・機器類の更新



一生に一度の思い出に

高橋義昭



社会教育
総務費

成人式事業
成人式について

記念品が当日参加者にしか配布されないのには疑問を感じる。仕事の都合等で参加できない新成人全員にも配慮されるべき。

社会教育課長
成人式については、成人年齢の引き下げが行われることから、記念品も含め内容等について今後、検討します。



誰もが音楽を楽しめる

山谷敬二



社会教育
総務費

芸術文化振興事業
音楽公演事業について

「えんがる・しらたき」での音楽広場は開催するが、生田原・丸瀬布での開催は？
また、音楽公演事業の
中身は？

社会教育課長
音楽の広場は、全町対象に遠軽と白滝で開催しています。音楽公演事業は、優れた音楽鑑賞機会を提供することを目的に、開催しています。



対策が急がれる

佐藤 昇



社会教育
施設費

昆虫の里管理運営事業
大雨などの災害を防ぐ対策を

昨年7月の大雨で、昆虫館が浸水するなどの被害にあったが、その対策は講じられているか。

社会教育課長
本年度において池の土砂上げを行い、今後、状況に応じて対策を講じていきます。

遠軽町議会 LINE@ はじめます！

遠軽町議会では、より一層の広報活動の充実を図るため、LINE@の運用を始めます。

【LINE@とは・・・】

無料通話・無料メールアプリ「LINE」が、飲食店などの店舗やテレビ・雑誌などのメディア、地方自治体向けに提供するビジネスアカウントサービスです。

友だち追加の方法は3通りの方法からお選びいただけます

① ID 検索から友だち追加

IDを検索して
「友だち追加」

@eog9634i



② QR コードから



QRコードリーダー
で左のQRコードを
読み込んで登録

③ 友だち追加ボタンから

スマートフォンの場合
は下の友だち追加
ボタンをタッチ

LINE@ 友だち追加

平成30年度予算補正

国の補正予算等に対応

主な内容

条例改正

平成31年3月開催の第2回定例町議会は、7日に招集され15日まで9日間の会期で開催し、冒頭、佐々木町長と河原教育長から施政執行方針の表明がありました。

審議案件の主なもの、諮問1件、表彰4件、計画の変更1件、条例の一部改正6件、平成30年度一般会計などの補正予算6件、平成31年度各会計予算7件、追加議案3件が提出され審議しました。

一般質問は3人の議員からあり、町政について質しました。

また、経済常任委員会に付託されていた「遠軽町町営住宅合併処理浄化槽使用料徴収条例の制定について」は、原案のとおり可とする報告がありました。

◆学校教育法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について

学校教育法の一部を改正する法律の施行による専門職大学制度の創設に伴い、所要の規定を改正するため整理するものです。

◆遠軽町行政組織条例の一部改正について

個別排水処理施設に関する事務分掌を民生部から経済部に異動するため改正するものです。

◆遠軽町職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正について

長時間労働是正のための措置として、労働基準

法及び国家公務員の人事院規則で、時間外勤務命令の上限時間が規定されたため、所要の規定を整備するものです。

◆遠軽町介護保険条例の一部改正について

本年10月からの消費税率の引上げのため、低所得の第1号被保険者介護保険料の軽減を強化する改正をするものです。

◆遠軽町水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について

て

遠軽町公共下水道事業の事業計画の変更に伴い、排水人口を改正するものです。

◆遠軽町水道事業給水条例の一部改正について

水道法施行規則の一部改正に伴い、布設工事監督者の資格要件を改正するものです。

補正予算

平成30年度一般会計補正予算（第8号）について主なものをお知らせします。

○基金運営事業

1440万円

・まちづくり振興基金積立金

・指定寄附金5件、ふるさと納税寄附金1095件です。

○子ども・子育て支援事業

1982万円

・施設型給付費負担金

・預かり事業補助金

人件費の引き上げに伴う施設型給付費負担金及び利用児童数の増加に伴う一時預かり事業補助金です。

○畜産担い手総合整備事業

1160万円

・畜産担い手総合整備事業負担金

草地整備改良等に係る負担金です。

○畜産関係団体助成事業

2億1244万円

・畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金

機械リース、施設整備等に係る補助金です。

○畑地帯総合整備事業
1037万円





雪不足に悩まされたシーズンでした

- ・安国地区道管土地改良事業負担金
- ・公共牧場管理事業 1200万円
- ・道管草地整備事業負担金
- ・公共牧場の草地整備改良に係る負担金です。
- 商店街助成事業 108万円
- ・商工業振興補助金
- ・中小企業者の店舗近代化に係る経費に対する補助金です。

助金です。

○企業振興促進助成事業 400万円

・企業振興促進補助金

企業の新設等に係る補助金です。

○地籍整備事業

930万円

・地籍調査事業業務委託料

地籍調査に係る委託料です。

○スキー場管理運営事業 467万円

・えんがるロックバレー スキー場指定管理料

降雪不足による利用収入減及び人工降雪等経費増加による経費です。
(全会一致可決)

表彰

遠軽町表彰条例により、次の方を表彰することに
ついて、原案のとおり可決しました。
◎社会功労（公共のため30万円以上の寄附した個人）

・東京都杉並区

岩崎 正敏様

（森林公園いこいの森 鉄道車両整備資金）

・乾 禧實様
（町民センター建設資金）

（金）

・東京都渋谷区
井門 義博様
（産業振興資金）

・渡邊 淑子様
（観光振興資金）

工事請負契約

①契約事業者②契約額
③工期

◎平成30年度上武利地区給水施設配水池等増設工

事（繰越）①株式会社山口産商②1億1070万円③平成31年3月19日～平成31年10月31日

◎平成30年度上武利地区給水施設配水池等増設工

事（電気設備）（繰越）①遠軽電機株式会社②72

14万円③平成31年3月19日～平成31年10月31日

計画変更

◆新町まちづくり計画の変更

東日本大震災に伴う合併市町村に係る地方債の特例に関する法律の一部を改正する法律の施行により、合併特例債を起すことができる期間が延長されたため、所要の箇所の変更をします。

人事

◆人権擁護委員の推薦

本年6月30日をもって任期満了となる委員として

國分悦子氏

（岩見通北）の推薦に同意しました。

山谷敬二議員 自治功労者表彰

山谷敬二議員に全国町村議会議長会会長から自治功労者表彰の伝達が行われました。

このたびの表彰は、全国町村議会議長会表彰規定に基づき、山谷議員が15年以上にわたり遠軽町議会議員として、地方自治の振興発展に貢献した功績が認められたもので、前田篤秀議長から表彰状の伝達を受けました。



永年の功績が認められ

働く者の処遇改善・雇用の安定を 求めて―国への意見書を提出―

議員提案により意見書が提出され、可決し関係省庁等に送付しました。

地方公務員法及び地方自治法の一部改正における会計年度任用職員の処遇改善と雇用安定に関する意見書
(提出者等 岩澤議員ほか4人)

平成29年度の北海道と道内市町村に働く臨時・非常勤等職員は、延べ6・3万人で、その多くが恒常的業務に従事するなど、地方行政の重要な担い手となっている。

しかし、年収は200万円程度と圧倒的に低く、休暇制度も正規職員との待遇差は大きく、地方自治体の正規・非正規の賃金・労働条件の格差は拡大する一方である。

平成29年5月11日、地方公務員法及び地方自治法の一部改正法が成立し、

新たな一般職非常勤職員である「会計年度任用職員」は、非常勤職員を法的に位置付け、職務給の原則により、常勤職員との均等待遇を求めている。行政サービスの質の確保と臨時・非常勤等職員の待遇改善、雇用安定のため強く要望する。

1 各自治体で、地方公務員法及び地方自治法の改正趣旨が十分に反映されるよう、必要な財源の確保について配慮を。

2 パートタイム労働法の趣旨を「会計年度任用職員」に適用させるよう法整備を。



新たな制度での雇用安定を

3 会計年度任用職員の処遇改善、雇用安定をはかるため、任期の定めのない短時間勤務職員制度の導入について検討を。
(提出先) 内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣ほか

平成31年 第1回臨時議会

平成31年第1回遠軽町議会(臨時議会)は2月6日に開かれ、議決した内容については、次のとおりです。

主な内容

工事請負契約

- ◎平成30年度ロックパレースキー場リフト更新工事(繰越)
- ①契約事業者 渡辺・管野特定建設工事共同企業

財産の処分

- 体
- ②契約額 5億8622万円
- ③予定工期 平成31年2月7日～平成31年12月20日

訂正とお詫び

議会だより2月号に次のとおり誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

- 訂正箇所
表紙 内容項目 (誤) 9名の議員が調整を問う!
(正) 9名の議員が町政を問う!

委員会開催状況

- 議会運営委員会 3回開催
- 主な審議項目
 - ・平成31年第1回議会臨時会
 - ・予算審査特別委員会
 - ・平成31年第2回議会定例会
- 議員協議会 1回開催
- 常任委員長会議 1回開催
- 広報特別委員会 3回開催

- 議会傍聴規則の一部改正
- ・議会の運営に関する基準の一部改正
- ・陳情等の取扱い結果
- ・平成31年第2回議会定例会 追加議案
- ・北海道人ブラジル移住百周年等
- ・人事案件
- ・議会議決の編集

町政を^{ただ}質す!!

平成31年第2回町議会(定例会) 一般質問には、3人の議員が登壇し、多岐に渡り白熱した議論が展開されました。

※一部要約して記載しております。

一般質問



竹中 裕志 議員

18

再開には「最短でも2年」の見通しは？



山本 悟 議員

19

災害発生時における避難所運営について



阿部 君枝 議員

20

子宮頸がん予防ワクチン接種の推奨をすべきでは？

一般質問とは？

一般質問は、町の行政全般(一般事務)に関し、執行者所見や疑義について質問できるものです。

質問する議員も、受ける執行機関も十分な時間が必要なことから通告制とし、事前に質問内容を通告することとしています。

本町議会では質問と答弁がかみ合うように、全文通告制がとられています。

再質問からは、一問一答方式が採用されており、回数に制限なく質問時間を一議員 30分以内としています。

ここが聞きたい!

一般質問

竹中 裕志 議員



ただ 町政を質す!!

問 私からの質問は通行止めの「いわね大橋」に

関連した質問です。

1 あの大橋が落ちた原因は何だったのか？

2 開通の見通しはいつたのか？

3 通行止めになつて困っている状況確認は？

また今後の支援はどうするの？

というような疑問です。

さて、昨年7月の豪雨災害でいわね大橋が一部崩落し、通行止めになつて約8ヶ月が経過しました。

この間、歩道橋については早々に通行が可能となりましたが、大橋復旧

問

再開には「最短でも2年」の見通しは？

答

台風シーズン後に見通しを示せるのでは

については被災当初に「最短でも2年」との見通し

が示されただけで、2月の

広報で工事の進捗状況は知りませんが、崩落の

原因や今後の見通しについては一切触れられており

りませんでした。

いわね大橋の通行止めは町民や町外からの利用

者、また近隣の商店などまちなか全域の経済活動

のマイナス要因となつており、また町内における

交通事情にも困難を招いております。

町としては一日も早い復旧と住民の安全安心を守るために最善を尽くし、迅速な対応が求められて

いると考えます。町長の考えを伺います。

町長

1 大橋の被災原因は、橋梁を管理する北海道から、「豪雨により水量が増大し橋脚の河床部が洗掘され沈下したことが原因で、新たな橋脚は水流

の影響を受けづらい深さまで入れて、安心できる橋梁を施工する」と説明を受けおります。

また、町民への周知は「被災原因対策を講じた新たな橋脚の施工状況を広報などにて周知する」と伺っております。

2 開通の見通しは当初「少なくとも2年」との説明を受けております。

また「今年の台風シーズンにどのような天候の影響を受けるかで工期は前後しますが、それを過ぎた頃には、より具体的な見通しを示せる」と伺っております。

3 困っている世帯があ

の影響を受けづらい深さまで入れて、安心できる橋梁を施工する」と説明を受けおります。

また、町民への周知は「被災原因対策を講じた新たな橋脚の施工状況を広報などにて周知する」と伺っております。

2 開通の見通しは当初「少なくとも2年」との説明を受けております。

また「今年の台風シーズンにどのような天候の影響を受けるかで工期は前後しますが、それを過ぎた頃には、より具体的な見通しを示せる」と伺っております。

3 困っている世帯があ

るとの確認はしていませんが、相談があれば対応しております。

特例的な救済支援については、対象地域においてはいわね大橋の通行規制により迂回を余儀なくされて経済的負担が大きいと考え、対策を指示したところでありませ

昨年9月より対象地域における「のりもの乗車券」の1回の使用枚数を2枚までし、追加で1冊72枚を交付しました。なお、高齢者のりもの助成の特例的な措置は本年度も継続実施いたします。

再問 冬期における歩道橋の路面はきわめて危険な状況と思うが何か対応を考えているのか？

経済部技監

北海道の管理であるので来シーズンに向けて連絡を取りながら安全確保につとめてまいります。



一刻も早い復旧が待たれる

ただ 町政を質す!!

一般質問

山本 悟 議員



問 昨年は6月に大阪北部地震、7月には西日本豪雨、また9月6日に、北海道胆振東部地震があり、多くの方が亡くなりました。
また、避難者は、大阪北部地震で、13000人、西日本豪雨23000人、胆振東部地震656人で、多くの方が「住まいを失い、地域での生活を求めて避難所に生活の場を求めた。」と報道されました。国が定めた災害対策基本法により、市町村において、地域防災計画、訓練研修、発災時の対応、避難所の運営・管理体制などの充実強化が示され

ています。

そこで、遠軽町において、地震や集中豪雨等の災害により避難が必要となった場合、町が管理運営する避難所について、次の点を質問します。
1 指定された避難所の数及び災害発生時における避難所開設の時期について。
2 食料、水等他、生活に必要な物品とその備蓄数について。
3 医療、保健、福祉に係る専門職との連携について。

問

災害発生時における避難所運営について

答

避難開始発令時には避難所を開設完了。避難者に対する食糧・飲料水等も準備している。

町長

1 点目の指定された避難所の個数及び災害発生時における避難所開設の時期については、避難所の個数は、遠軽地区34箇所、生田原地区16箇所、丸瀬布地区16箇所、白滝地区10箇所合計76箇所であります。
災害発生時における避難所開設の時期については、地震時は発災して情報収集後速やかに行います。
水害、土砂災害等においては、状況と気象情報を参考に、避難準備・高齢者等避難開始発令時に開設完了できるように努

めます。

2 点目の食料、水、生活に必要な物品とその備蓄数については、ご飯類800食、パン類400食、粉ミルク400本、ペットボトル(1・5ℓ)800本を備蓄しています。
生活に必要な物品は、毛布1170枚、アルミマット300枚、灯油ストーブ16台、カセットガスストーブ21台、薪ストーブ44台、発電機4台保管しています。
また、㈱セブンイレブンは災害時の物資提供協定、㈱コカ・コーラボトリングとは、災害対応

自動販売機による共同事業に関する協定を締結して食料・水の確保に努めているとともに、北見地方石油業協同組合と石油類燃料の供給に関する協定を締結して燃料の確保に努めます。

3 点目の医療・保健・福祉に係る専門職との連携については、日頃から業務を通じて連絡を取り合うとともに、図上訓練、防災訓練に参加や観覧していただき災害時にも緊密に連携できるよう関係を構築しています。



いつ起きるか分からない災害に備えて

一般質問

阿部 君枝 議員



ただ
町政を質す!!

問

子宮頸がん予防について、平成25年から、国が勧めるワクチンの定期接種が開始され、接種対象者は小学6〜高校1年の女子で3回接種となりましたが、その後、厚生労働省は接種後、体の痛みや歩行障害などの訴えが相次いだことにより接種を積極的に勧めるのを中止しました。

子宮頸がんが発生するとされています。年間約一万人が罹患し、約3千人が死亡しており、近年増加傾向にあります。

HPV予防ワクチンは、世界一四〇か国で承認され、その内約80か国で定期接種しております。

このことについて、医師でありジャーナリストの中村璃子氏は、二〇一八年ノーベル医学生理学賞を受賞した京都大学の本庶佑(ほんじよ・たすく)特別教授のNHK記者の質問へのコメントを次の様に配信致しました。

記者の子宮頸がんワクチン問題を含む日本の医

問

子宮頸がん予防ワクチン接種の推奨をすべきではないか?

答

国からの勧告に基づいて積極的な勧奨は考えていない

療政策へのコメントの求めに、本庶氏は「マスコミはきちんとした報道をしていただきたい」に続けて、「子宮頸がんワクチンの副作用というのは一切証明されていない。因果関係があるという結果は全く得られていない。

厚労省からの勧奨が外されて以来、接種率は70%から1%以下になった。世界で日本だけ若い女性の子宮頸がんの罹患率が増えている。一人の女性の人生を考えた場合、これは大変大きな問題だ。」

と、「科学では『ない』ということは証明できない。(中略) 科学では『ある』

ものが証明できないことはない。『証明できない』

ということは、科学的に見れば子宮頸がんのワクチンが危険だとは言えないという意味だ。(中略) きちんとした報道をしてほしい。実害が生じている。」と述べ、ワクチンの接種を差し控えている現状について警鐘を鳴らしました。

そこで、遠軽町は子宮頸がん予防ワクチンの接種推奨をすべきと考えるが、見解を伺います。

町長 遠軽町は、平成23年3月から、中学生、高校生を対象に子宮頸がん

予防ワクチンの接種を行ってききましたが、国において「副反応の発症頻度がより明らかにあり、適切な情報提供ができるまでの間、定期接種を積極的に勧奨するべきではない」と、また、「市町村長は接種の積極的な勧奨とならないよう留意すること」とした厚生労働省からの勧告に基づき、遠軽町におきましても、子宮頸がん予防ワクチン接種の積極的な勧奨の考えはありませんので、ご理解願います。



有効性とリスクの理解を

各常任委員会で審議した主な項目について掲載しています。

常任委員会 レポート

総務・文教

(仮称)えんがる町民センターを中心に にぎわいを創出する！

まちなかイルミネーション事業とは

中心市街地ににぎわいと明るさを創出するため、(仮称)えんがる町民センターを中心に商店街の街路樹や建物、歴史的建造物、ポケットパーク等へのイルミネーションを行い、町内の各種イベント開催時期に併せて実施することにより、集客性の向上を図る。そのほか瞰望岩周辺には、ライトアップのほかイルミネーションパークとして整備を行う。

平成31年度の事業内容

- ① 中通(ゆうあい通り)
ゆうあい通りアーケード4基を本体の老朽化などにより、更新・撤去する。

【事業内容】

アーケード(4基)を

中心市街地に新しい 明るさを！



ふれあいパークも生まれ変わる！
(ライトアップイメージ図)

撤去し、新たなイルミネーションオブジェを設置する。

※H31に3基、福祉センター解体後に1基、計4基を設置。

② ふれあいパーク

ふれあいパークには、モニュメントや噴水、あずまやなどが設置されているが、利用者が少ないことから、街灯などの電気設備の更新とライトアップなどの整備をする。

【事業内容】

・モニュメントや藤棚をライトアップし、光溜まりを演出。

・あずまやのステンドグラスが浮き上がるよう演出。

・スペースプレーヤータワーを設置し、噴水壁面にイメージ映像を投影。

この案件のほかに委員会を4回開催、案件14件について審議しました。

常任委員会 レポート

民生

今年度中に合葬墓を建立 お墓の承継を考える！

将来のお墓の管理を
考えるとき

近年の少子化や核家族化の進展に伴い、近親者が近くにいない、子供がない、維持費が大変などを理由にお墓を個々に維持することに不安を持たれている方が増えていくといわれており、先祖から受け継いだお墓の承継は、今日の少子高齢化の中で大変困難を極めていることの一つである。

合葬墓(がっそうぼ)の建立を

こうした中、高齢化や核家族化が進み、個人でお墓を建立することが難しい、また、墓じまいをしてお寺や墓園に改装する使用者が増加していることを考慮して、平成31年度に合葬墓(がっそうぼ)を建立する。

墓じまいなどを考える
町民の声に添えていく

(合葬墓のイメージ)



時代の変化に対応して

合葬墓の設置場所は、町村合併により広大な面積となった遠軽町のほぼ中ほどに位置し、六郷聖苑のある水穂地区が六郷聖苑と合わせて施設の維持管理がしやすく、また、建立に適したスペースもあることから同地区に設置を計画。

現在の計画では、国道側を合葬墓の正面として献花台を設置し、墓誌を表示できるような名版をお墓の左右に配置。

大ききの規模は、受け入れの予定として年間100体、10年間で1000体を想定。

本年度中に工事を完成し、来年4月に供用開始することとしている。

この案件のほかに委員会を2回開催、案件16件について審議しました。

常任委員会 レポート 経 済

道の駅リピーターの確保に向けて！

道の駅「遠軽森のオホーツク」から
はじまる旅へ

現在町は、遠軽ICに隣接するスキー場のロッジを併設した北海道で唯一の道の駅となる「遠軽森のオホーツク」の整備を進めている。この道の駅は、北海道の主要空港の千歳空港が位置する道央方面からオホーツクへの玄関口になり、町の情報発信機能を充実させることで、オホーツクを訪れる旅行者を町内へ誘客することができる。

そして、道の駅の附帯施設として炭酸泉の足湯を整備することで、道の駅に立ち寄った運転者や旅行者が少しでも長く滞在し、旅の疲労回復効果から、旅行者が何度でも立ち寄りたくなる道の駅となる。

炭酸泉足湯施設の活用

スキー場併設であるこ

道の駅として「休憩・情報提供・地域連携」各機能の充実を



足湯の整備で地域へ新たな効果を！
(着々と工事が進む道の駅遠軽森のオホーツクの様子)

とや、当面は末端ICに隣接した道の駅ということで、スキーやスノーボードをはじめ夏場のゲレンデ等を活用したアクティビティでの疲れや、長時間の運転での疲れを癒す効果が期待できる。目的地として定期的に來ていただくことで、物販や飲食を通じ、経済効果が期待できる。

足湯から期待する効果

足湯施設の整備により、道の駅の必須機能である「休憩機能」はもちろん、施設から様々な情報等を発信しコミュニケーションの場となることで「情報提供機能」や「地域連携機能」の充実が図られ、地域の観光施設や温泉施設等への誘客や、スキー場の森林資源を活用した健康ツーリズムと融合した展開が期待される。

この案件のほかに委員会を3回開催、案件19件について審議しました。

白滝という一つの地域で農業を考える

えんがある話 (まちの声)

○白滝地域在住

有限会社岩城農場

代表取締役

○岩城 健綱さん

白滝の農家としてだけでなく、遠軽町まちづくり会議の委員としても活躍している33歳の若手経営者、岩城健綱さんにお話を伺いました。

育てている作物を教えてください。

主力の農作物は秋まき小麦で、他には馬鈴薯、甜菜、加工用スイートコーン、プロッコリーを育てており、馬鈴薯は、ふるさと納税の返礼品にもなっています。

経営は、家族のほか2名の従業員と、以前は春と秋の繁忙期を中心にパートさんに来ていただ

いていたのですが、季節を通して働いてもらえるよう、夏の仕事を確保するため色々と試行錯誤した結果、プロッコリーを育てることとなりました。5月からの定植と7月から約1か月収穫することとで、パートさんが春から秋まで連続で働けるように努力をしています。

白滝で農業をするメリットは。

昼夜の寒暖差が大きいため、ピートやイモの糖分が高くなっています。ピートは糖量の取引になるので、他の地域との違いがわかります。また、現在の白滝地域は畑作と畜産のバランスが良いため、麦乾と堆肥を交換し、畑に散布することができ

ます。ただ開拓から約百年になります。今でも畑からよく石が出ます。白滝で使える農機具はどこへ行っても使えると農機具メーカーも言っているくらい本当に苦労しています。



白滝の農業の発展のためこれからもがんばります

将来の夢を教えてください。

個人の考えですが、将来は自分の会社だけでなく、白滝という一つの地域で農業を考えないと成り立っていかないのではと考えています。

入植当時から会社の歴史なども聞いています。昔は切磋琢磨してやっていきました。ただ、これから後継者問題などでさらに農家戸数が減っていくのは目に見えており、機械の価格も上がっているため、農家間で機械や作業の共同化を進める必

要があると考え、他の若手経営者と知恵を出しながら話をしています。

私は今、小学生の子供が三人いますが、「白滝に生まれてよかった。岩城農場の五代目になる」と言ってくれていて、継ぐつもりでいるようです。

また、白滝には新規就農で活躍されている方がいることも活性化になっていると考えているので、今後も新規就農者呼び込んでいきたいと思っています。

議会について言いたいことは。

町民の意見を拾い上げる場はありますが、実際は参加してもかしこまっています。なかなか意見が出づらいついかなと感じています。またそういった場が数居の高いものと思っている方もいますので、各種団体の会合などに議員の皆様が参加して下されば、生の声を聞いて頂けるのではないかと考えています。

今月の表紙

今月の表紙は、白滝小学校の入学式の様子です。今年は5人の新1年生が上級生と手をつなぎ入場し、緊張した面持ちで席に着きました。

新入生紹介では、一人一人担任の先生に名前を呼ばれると大きな声で「はい！」と手を挙げ返事をしていました。

新1年生の皆さん、元氣よく登校し、たくさん学んだり、たくさん遊んだりして楽しい学校生活を送ってくださいね。

えんがる議会だより 第54号
令和元年5月1日発行
発行／遠軽町議会
〒099-0492 遠軽町一条通北3丁目
編集／遠軽町議会広報特別委員会
印刷／(株)遠軽新聞社